



あの感動が美しく甦る。臨場感あふれる感動のステージをご一緒にしませんか。

# We Love 映画音楽

'15 **9/27** 日

15:00開演 (14:00開場)  
岡山シンフォニーホール

指揮：石橋 和巳  
企画・構成・ナビゲーター：賀来タクト  
主催：(公財)岡山シンフォニーホール  
共催：ルネスホール/岡山市/  
おかやま国際音楽祭実行委員会  
(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団/RSK



プログラム

- アラビアのロレンス
- ウエスト・サイド物語
- ニュー・シネマ・パラダイス
- 愛のメモリー
- ヤング・シャーロック ピラミッドの謎
- ジェリー・ゴルドスミス70年代愛のテーマ集 (スタートレック/カサンドラ・クロス/ラスト・ラン/風とライオン/カプリコン・1)
- 大脱走
- ひまわり
- テス
- ベストフレンズ

GUEST  
**Ted Rosenthal Trio**



S席：3,000円(2,700円) A席：2,000円(1,800円)  
ユースシート(A席)：1,000円

※( )内は「友の会」会員料金です。 ※未就学児童の入場はお断りいたします。  
※ユース割引は19歳以下対象。お求めの際は学生証が生年月日のわかるものをご提示ください。取扱い：シンフォニーホールチケットセンター

チケットの販売：友の会 6月10日(水) 一般発売 6月17日(水)  
チケットのお問い合わせ TEL.086(234)2010 岡山シンフォニーホールチケットセンター



# 映画音楽を聴こう!

映画音楽の味わい方には2種類ある。ひとつは、思い入れのある映画を追体験するための素材として。もうひとつは、映画のために作られた楽曲を純粋な音楽作品として楽しむ手段として。俗にいう「映画音楽コンサート」ではほぼ前者のために催されているとしてよく、興行的に成功した知名度の大きい話題作の音楽が往々にして演奏対象となっている節があるだろう。しかし、映画音楽とは映画そのものの作風の中で作られる「制約音楽」であると同時に、実は作曲を担当した音楽家の個性が否応なく反映され、時に大胆な発想と工夫が盛り込まれた「自由音楽」でもある。それぞれの作曲家が放つ独自の世界がそこに発見できたとき、映画音楽は思い出の枠を越えて、日々の日常音楽となり、座右の喜びにも変わる。映画音楽は楽しい――。

岡山フィルハーモニック管弦楽団による今回のコンサートは、そんな単純な、けれど、ボクらがなかなか味わうことができずにいる愉悦の境地へと、聴き手をいざなってやまないだろう。本物の映画音楽の響きをここにお届けする。

ナビゲーター：賀来タク

## 指揮・編曲：石橋和巳

東京都出身。幼少期よりフルート&ピアノを学ぶ。日大芸術学部音楽学科作曲コース卒業。作曲を峰村澄子、峰村信一、指揮法を山岡重信、管弦楽法をジョン・マウチェリ(ハリウッド・ボウル・オーケストラの常任指揮者)に師事。卒業作品「管弦楽の為の感傷的な主題による叙情交響曲」で芸術学部長賞を受賞。

在学中より菊池俊輔(『ドラえもん』等の作曲家)のもとでテレビドラマ/映画音楽を学び、卒業後は「近代美術館BGM(ハイビジョン・シリーズ)」(1993~1999)のための作曲を担当。1998年、ハリウッド映画音楽の巨匠ジェリー・ゴールドスミス来日公演の折に行ったコンサート用スコアのチェック、演奏参加が縁となり、神奈川フィルハーモニー管弦楽団をはじめ、札幌交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団等、オーケストラ団体依頼によるコンサートのための編曲を数多く担当する。

2012年、短編映画『ぶかぶかジュジュ』(川又浩監督/『アニメミライ2012』内所収)のオリジナル劇音楽を作曲・指揮。2011年には任天堂『マリオ&ソニック AT ロンドンオリンピック』用の音楽を編曲補佐し、米ワーナー・ブラザーズ・スタジオ内イーストウッド・スコアリング・ステージにてオーケストラ指揮を行った。

JCAA(日本作編曲家協会)会員。



## ゲスト：テッド・ローゼンタールトリオ

テッド・ローゼンタールは、ジャズ界の登竜門「セロニアス・モンク・コンペティション」の第二回優勝者である。

1959年ニューヨーク郊外のグレート・ネック生まれ。12歳のときピアノを始め、チャーリー・パーカーやスタン・ゲッツと共演したトニー・アレスに師事し、高校時代にはレニー・トリスターノやジャッキー・バイアードから手ほどきを受けた。その後NYCでジャズのライブ活動を行う一方で、マンハッタン音楽院でクラシカル・ピアノを学んでいる。

1988年にNYCで開催された国際セロニアス・モンク・ピアノ・コンテストで優勝したことで脚光をあげ、1990年の初リーダー・アルバム『New Tunes, New Traditions』へとつながり、現在までに14枚のリーダー作を発表している。

1990年代に入ると、ジェリー・マリガン・カルテットのピアニストとしてツアーに参加し、マリガンの3枚のアルバムでも共演している。マリガンの死後ジェリー・マリガン・オールスター・トリビュート・バンドを結成し、テッドのアレンジでリー・コニッツやランディ・ブレッカーらと吹き込んだ「Thank You, Gerry!」はグラミー賞にノミネートされた。

音楽教育にも熱心で、現在ジュリアード音楽院とマンハッタン音楽院でピアノとアンサンブル・コースの教授をつとめるほか、クリニックも随時行っている。

2010年現在のトリオ(テッド・ローゼンタール、p 植田典子、b クインシー・デヴィス、ds)でアルバムSo in love と impromptu を立て続けにリリースした。

## 岡山フィルハーモニック管弦楽団

岡山フィルハーモニック管弦楽団は、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成されたプロオーケストラで、岡山シンフォニーホールの完成を機に平成4年に設立。定期演奏会をはじめ、スクールコンサート、音楽鑑賞教室、親子deクラシック、依頼公演等、各地で数多くの演奏活動を実施し、地域に根ざしたオーケストラとして、音楽芸術普及・向上のために積極的に活動している。

平成14年創立10周年を迎えた東京での特別公演は高い評価を獲得。

平成25年4月より元ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席オーボエ奏者にして指揮者でもあるハンスイェルク・シェレンベルガー氏を首席指揮者に迎え、ますますの活躍が期待される。

チケットは下記のプレイガイドにて取り扱っております。

【岡山】	岡山シンフォニーホールチケットセンター	086-234-2010
	岡山県音楽文化協会	086-224-6066
	ぎんざや	086-222-3244
	天満屋バスステーションチケットセンター	086-231-7679
	岡山市民会館	086-223-2165
	山陽新聞社サービスセンター	086-803-8222
【倉敷】	インディスク	086-422-1457
【福山】	スガナミ楽器	084-923-6150
【その他】	チケットぴあ(Pコード: 256-934)	0570-02-9999
	ローソンチケット(Lコード: 67170)	0570-084-006

●この公演は岡山シンフォニーホールチケットWEB予約(下記URL)からご購入可能です。



<https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-rel/>



## Ted Rosenthal Trio

### テッド・ローゼンタールトリオ 2015

ガーシュインで綴る、国吉康雄の生きたアメリカ

日時：9月26日(土)開場6時30分 開演7時

出演：テッド・ローゼンタール、p 植田典子、b クインシー・デヴィス、ds

料金：一般前売4500円 一般当日5000円 全席自由席

場所：ルネスホール 岡山市北区内山下1-6-20

主催：NPO法人 エマノンミュージック

共催：ルネスホール

お問い合わせ：090-3636-4621 (藤原)